

学習案内 (シラバス)

教科	数学	学年	2	担当者	菊池 聡輔、小松 大祐
----	----	----	---	-----	-------------

◇ 数学科の目標

数学的活動の充実を図り、その楽しさや数学のよさを実感し、活用して考えたり判断したり表現したりしようとする態度を育てる。

◇ 1年間の学習計画

月	学習内容	月	学習内容
6	式の計算 (10時間)	1 1	図形の調べ方 (15時間)
7	連立方程式 (11時間)	1 2	図形の性質と証明 (16時間)
8		1	
9	一次関数 (16時間)	2	確率 (10時間)
10		3	箱ひげ図とデータの活用 (4時間)

◇ 評価方法

評価の観点 (身に付けたい力)		評価の方法	%
関心・意欲 態度	数学的な事象に関心をもつとともに、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、数学を活用して考えたり判断したりしようとする	・自己評価カード ・授業態度 ・ノートや問題集の取り組み内容	25
思考・判断 表現	事象を数学的にとらえて論理的に考察し表現したり、その過程を振り返って考えを深めたりするなど、数学的な見方や考え方を身に付けている	・授業での発表記録 ・定期テストでの評価問題	25
技能	事象を数量や図形などで数学的に表現し処理する技能を身に付けている	・小テストや定期テストでの表現・処理結果	25
知識・理解	数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則などについて理解し、知識を身に付けている	・小テストや定期テストでの結果 ・授業などでの発表記録	25

◇ 学習のアドバイス

2年生では、1年生の時に学習した内容をさらに深めていく単元が多いです。躓いたときには、1年生の復習から始めるとよいでしょう。証明など、筋道を立てて考える単元もあるので、ノートにきれいに整理して問題を解くように心掛けましょう。

〔家庭学習の仕方〕

授業で配られたワークを中心に学習するとよいでしょう。宿題がこまめに出されるので、コツコツ進められると定着度が上がるでしょう。